



木の实谷

上越市立吉川中学校
学校だより「第2号」
令和5年5月15日発行

教育目標 「向上心に燃え 心身ともにたくましく 実践力のある生徒」

創意工夫

校長 櫻井 直人

さわやかな風薫る5月を迎え、生徒は様々な活動に意欲的に取り組んでおります。懸念された新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行拡大もなく、生徒は元気に登校しております。授業や部活動も軌道にのり、5月8日(月)からは、教育実習も始まりました。保護者、地域の皆様に対しては、今後とも、当校へのご理解、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

先日、ある文献を読んだところ、このような記述がありました。

次の算数の問題がありました。

【問題】

1~100までの数を、「 $1+2+3+\cdots+98+99+100$ 」のように、すべてたすといくつになるでしょうか。

この問題を、Aさんは電卓を使い、Bさんは紙と鉛筆を使って計算したところ、Bさんの方が早く答えを出しました。Bさんは、どのような計算をしたのでしょうか。

実際に私もやってみました。電卓で「 $1+2+\cdots$ 」と急いで計算したところ、2分7秒かかりました。

紙と鉛筆で「 $1+2+\cdots$ 」と急いで計算したところ、13分45秒かかりました。ところがあることに気づくと簡単な計算により、わずか1分で答えが出ます。ちなみに答えは「5050」です。

一生懸命、最初の1から最後の100まで順番通りにたして、正解を導きだすことは、それはそれでとても尊いことです。そこには「計算力」「集中力」そして何より「根気」が必要です。文明の利器である電卓を使うことは、効率的で正確さがあります。しかし、「もっとよい方法はないか」と頭を使って探求することこそ人間の素晴らしい特性ではないかと思います。AI（人工知能）が発達しつつある現代ですが、まだまだ人間の創意工夫は、捨てたものではないと思います。

まずは「もっとよい方法はないか」と向上心に燃え、「ないときは地道な努力を続ける」心身ともにたくましい、「最後まであきらめることなくやりぬく」実践力のある生徒に育ってほしいと願っています。

【計算方法】

「 $1+99$ 」「 $2+98$ 」と100になるペアを探すと「 $49+51$ 」までで49ペアあります。

これで4900。さらに、最大値の100と中央の50をたすと、5050になります。